

## アジアを代表する音楽著作権マネジメント企業 Beyond Music が、 アデル、ジョン・レジェンド、デュア・リパなどの楽曲の権利を取得

～北米における画期的な買収で、グラミー賞受賞のグレッグ・ウェルズのカタログを取得～

アジアを拠点に音楽著作権の集約を中心とした投資とマネジメントを行う Beyond Music (ビヨンド・ミュージック) は、アデル、テイラー・スウィフト、ジョン・レジェンド、デュア・リパ、クインシー・ジョーンズ、ケイティ・ペリーなどの楽曲プロデュースや作曲を手がけたカナダのグラミー賞受賞プロデューサー/ソングライター、グレッグ・ウェルズ (Greg Wells) の音楽カタログ (音楽著作物リスト) を取得しました。韓国企業が北米の音楽カタログを直接買収するのは、BTS のレーベル HYBE が昨年スクーター・ブラウンからイサカ・ホールディングスを買収して以来となります。

ロサンゼルスを拠点とするグレッグ・ウェルズのカタログを買収したのは、Beyond Music の完全子会社である Beyond Music US です。このカタログには、累計 1 億 3000 万枚以上を売り上げた (トロントスター紙調べ) 複数のアルバムからの楽曲が含まれ、それらによりウェルズはグラミー賞で 5 回のノミネートと 1 回の受賞を経験しています。このカタログには、アデルの「One and Only」 (マルチプラチナ・アルバム『21』収録)、ジョン・レジェンドの「Never Break」 (レジェンドがグラミー賞を受賞したベスト R&B アルバム『Bigger Love』収録曲であり、ウェルズがミキシング、ピアノ演奏、共同作曲、共同プロデュースを担当)、デュア・リパの「Garden」、ワンリパブリックの「Apologize」 (ウェルズがオリジナルと Timbaland リミックスの両方をプロデュース)、ケイティ・ペリーの「Cozy Little Christmas」、トウエンティ・ワン・パイロッツの「Car Radio」、セリーヌ・ディオーン (欧州チャート上位のシングル「The Reason」) やテイラー・スウィフト (アルバム『Cats』収録で、ゴールデングローブとグラミー賞にノミネートされた「Beautiful Ghosts」) のヒット曲などが含まれています。

今回の Beyond Music の米国における初の大型買収は、同社が、26,000 以上のアジアと国際的な音楽著作権を有するグローバルな音楽著作権マネジメント企業になるための成長を加速させることが狙いです。昨年 9 月、Contents Technology (コンテンツ・テクノロジー) を親会社とする CT Investments (CT インベストメント) は、投資家に韓国のポップミュージックと文化の成長に参加する機会を与える KPOP and Korean Entertainment ETF (KPOP ETF) を開始しました。この KPOP ETF は、9 月 1 日付で NYSE アーカにおいて、KPOP というティッカーコードで取引を開始しました。

Beyond Music は、これまでも FNC Investment (FNC インベストメント) や Interpark (インターパーク) の音楽カタログなど、韓国音楽史上トップクラスの楽曲を含むアジア圏内の複数の大型カタログ買収に 2 億ドル以上を投じてきました。海外作品の追加により、Beyond Music の運用資産額 (AUM) は 3,000 億韓国ウォン (2 億 3,000 万米ドル) に達しました。また Beyond Music は 2023 年以内に 5 億米ドルの音楽著作権マネジメント企業になることを目標としています。

Beyond Music の CEO、イ・ジャンウォン (Jangwon Lee) は、次のように述べています。「今こそ、アジアだけでなく世界の音楽著作権を確保し、グローバルな音楽著作権マネジメント会社になるべき時です。私たちは、市場のゲームチェンジャーとなり、業界の成長のためにメディアやエンターテインメント企業との緊密な協力を通じて、プラスのシナジーを生み出していきます。」

グレッグ・ウェルズは、次のように述べています。「Beyond Music が獲得する韓国市場以外での最初の主要な音楽カタログとなることは、実に光栄なことです。創作の自由だけでなく、私の楽曲のインパクトを最大化することへの Beyond Music のコミットメントに感銘を受けています。私の作品を安心して彼らに任せられると感じています。」

### グレッグ・ウェルズについて

これまでグラミー賞に5回ノミネートされたグレッグ・ウェルズは、世界で最も成功しているカナダ人ソングライター/プロデューサーの1人です。これまでにアデル、テイラー・スウィフト、ジョン・レジェンド、デュア・リパ、セリーヌ・ディオン、ワンリパブリック、リン・マニエル・ミランダ、ケイティ・ペリーらとコラボレーションしてきました。ウェルズは、チャートを席巻した『グレイテスト・ショーマン (オリジナル・サウンドトラック)』の制作とミキシングで、2019年グラミー賞の最優秀コンピレーション・サウンドトラック - ビジュアル・メディア部門を受賞しました。それ以前にも同部門で、リン・マニエル・ミランダ、アレックス・ラカモア、ビル・シャーマンと『In the Heights』でノミネートを獲得しています。また、ケイティ・ペリーの『ティーンエイジ・ドリーム』でアルバム・オブ・ザ・イヤーに、アンドリュー・ロイド・ウェバーの『シンデレラ』で最優秀ミュージカル・シアター・アルバムにノミネートされました。

### Beyond Music について

Beyond Music は、音楽 IP の集積に特化したアジア初で最大の楽曲投資・マネジメント企業です。1980年代から2010年代までの数千曲のアイコン的な楽曲を保有し、体系化された楽曲マネジメントと構造化されたファイナンスの効果的な活用によって、アセットの安定性と収益性を最大化しています。Beyond Music は、既存のアセットに基づく新しいファイナンスソリューションを提供することで、作曲家、プロデューサー、レーベルの創造的活動を支援しています。Beyond Music は、著作権とマスターの両方を保持する27,000曲以上の楽曲を保有し、資産管理額 (AUM) は3000億ウォン (2.3億米ドル) に達しています。